

♠ ステップ1

○監督が僕をベンチ入りさせたことは、正しかったでしょうか？

正しかった
間違っていた

なぜそう思うの？

- キャプテンとしてチームをまとめてきたから
- 結果として甲子園出場を決めたから
- 試合に出られる可能性がある部員が1人減るから
- ベンチ入りメンバーだけが人が増えたら困るから

♥ ステップ2

♣ ステップ3

○ベンチ入りできなかった部員は、どんな思いだったのだろう？

- 納得したと思う → チームのためだから
- どちらとも言えない → 複雑な気持ちのはず
- 納得しないと思う → ベンチに入りたいから

なぜそう思うの？

♦ ステップ4

◎「感謝を伝える」ことについて、考えたことを書きましよう。

伝える方法や伝え方はいろいろありますね

これまでの経験をもとに考えることもできますね

♠ ステップ1

○僕が監督に一礼すると大きな拍手が起こった。拍手をしたチームメートは正しかったのか？

正しかった
間違っていた

なぜそう思うの？

- 僕の姿を見て自然に起きた拍手だから
- 2回目は感謝の気持ちがかもった拍手だから
- 僕のベンチ入りに反対の部員がいたかもしれない
- 人につられて拍手をする人がいるから

♥ ステップ2

♣ ステップ3

○拍手で伝えることはどんな場合も正しいですか？

○言葉で伝えることはどんな場合も正しいですか？

○礼(お辞儀)で伝えることはどんな場合も正しいですか？

時と場と関係によって違うと思う

○感謝の気持ちを伝えるとき、どんな場合にどんな伝え方をするとよいのだろうか？

- 拍手がよい場合
- 言葉がよい場合
- 礼(お辞儀)がよい場合
- 組み合わせがよい場合
- 手紙など、他の伝え方がよい場合

拍手がよい場合は…

言葉がよい場合は…

礼がよい場合は…

こんな場合はこの方がいいか？

○感謝の気持ちを伝えるのはなぜだろう？

- 相手の気持ちが気になるからするもの？
- うれしい気持ちを伝えたい
- 伝えないと感謝して貰えないと思われる
- 相手にも喜んでほしい

○最近(中学校生活で)感謝をしたときに、どんな表現方をしましたか？

- 相手のためにすること？
- 友だちが○○を貸してくれたので言葉でお礼を言った
- クラブでボールを拾ってくれた人に帽子を脱いでお礼をした
- 弁当を作ってくれた家族には言葉で伝えていない
- 良いとわかっていてもなかなか行動できないのはなぜ？
- 自分に近い人には感謝を意識しにくい
- 意識しにくい理由は？

授業展開のポイント

- ・ステップ1,2(♠♥)では、ベンチ入りのメンバーの発表場面に絞り、監督、チームメート、僕、それぞれの行動の是非を考えます。その行動に対する思いについて理由や根拠をもとに考えます。
- ・ステップ3(♣)では、感謝はいろいろな伝え方があることや、感謝の気持ちを受け取る側の立場についても考えることも大切です。
- ・ステップ4(♦)では、授業の最後に、この時間を振り返って考えたことを記述することで、学びを深められるようにするとともに評価を行います。

指導上の留意点

- ・僕、監督、部員それぞれの立場から事象をとらえ、感謝の気持ちを伝えるということについて深く考えるようにします。
- ・感謝の気持ちを表すことよさの学びにとどまらず、「感謝を伝える」とはどういうことなのかを考えます。根拠に基づいた多様な考えを出し合えるようにしましょう。
- ・子どもたちには、その結論に至った理由は何なのかを考えさせましょう。
- ・授業の最後に、この時間に学んだことについて振り返り、記述させることで、学びを深めるとともに評価を行う工夫をしましょう。